UCHIYAMA HOLDINGS
ウチヤマホールディングスグループ
東証上場（証券コード:6059）

UCHIYAMAGROUP［社内報］
ウチヤマタイムズ
6
2022 no.244
6月の花 アナベル

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044 福岡県北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話：093-551-0002
発行日：令和4年5月23日 編集：嶋井太郎・岡田直紀・原田裕子 監修：内山文治・吉岡信之

外国人技能実習生二十三名がさわやか倶楽部に入社

先月号でご紹介した特定技能外国人の入社に続き、さわやか倶楽部ではインドネシアから新たに二十三名の外国人技能実習生を迎え入れました。彼らは今年の三月に日本に入国後、約一か月半の講習を経て、五月にようやく入社の運びとなりました。

講習期間中の四月二十六日には、兵庫県内にある講習施設でリモートでの入社セレモニーが行われ、山本社長から激励の言葉がかけられた後、施設ごとに実習生らの自己紹介と施設長からのあいさつが行われました。

今回入社した二十三名は全国の介護施設に分かれて配属され、これから三年間かけて介護の実習に取り組みます。（金森 彩）

会長賞

2022年5月度表彰

さわやか倶楽部の介護施設入居者様のご家族様から、職員宛に感謝のおたよりをいただきました。

さわやかふかや家の里（埼玉県深谷市）

入居者様の娘様より

いつも父と母がお世話になり、ありがとうございます。ふか家の里に電話をすると、福田さん・今成さん・齋藤さんが対応して下さいます。どなたもとても感じよく、相談や話がしやすいです。

母が骨折してふらつきが見られ、車椅子の購入の検討をしている時に齋藤さんが「もう少し様子を見ましょう」と判断して下さったこと、とても感謝しております。そのおかげで今でも自分の足で歩くことができています。そして、歩く練習を優しくいつも見守ってリハビリをしてくれたり、文字を書く指導をして下さっている三船さん、いつもありがとうございます。皆様のおかげで骨折後、要介護4になってしまった母が要介護1まで復活することができました。私たち家族は、とても嬉しく思っております。

また、父が時々混乱してしまい、以前いた施設での出来事をふか家の里で起きたことだと勘違いしてしまい、暴言を吐いてしまった時は、皆様に本当に申し訳なく思っております。扱いが家族でも難しい父を温かく見守って頂き、感謝しております。

コロナで大変な状況の中、スタッフの皆様のおかげで両親は何不自由無く穏やかに過ごせていると思います。皆様に感謝を伝えたくお手紙を書きました。いつも本当にありがとうございます。これからも両親をよろしくお願いします。

《施設からのコメント》

温かい感謝のお手紙を頂き、大変嬉しく思います。

元々歩ける方ではありましたが、認知機能の低下が著しく以前より車椅子での生活をしていたとのことで、機能訓練指導員として歩けるのであれば歩いていただきたいという思いが強かったです。入居当初は、転倒してしまうかもしれないとドキドキしながら歩行訓練の介入を行いました。思っていた以上にしっかり歩行できており、見守りなら大丈夫だと判断して車椅子を徐々に外していきました。嬉しいことに、今では歩行することが当たり前になっています。最近では、ご家族様に手紙を書いたり、お花に水やりをしたりとても活動的です。

ふか家の里では福田副施設長をはじめ、ケアマネージャー、事務員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、そしてご家族様と協力し合い、入居者様ができる事・やりたい事に積極的に取り組んでいます。今後も施設での生活が充実するよう、職員一同精進致します。ふか家の里をお選びいただき、ありがとうございます！

（機能訓練指導員・大川 まどか）

※写真およびお手紙は、入居者様ご本人およびご家族様の許可を得て掲載しています。

第13回 口腔保健衛生指導者 試験合格者 発表

施設名	職員名
さわやか東神楽館	谷口 多佳子
さわやか桜館	鈴木 恵美子
さわやかさくらのもり	伊藤 佑樹
さわやかすずめのみや	長谷川 陽美
さわやかしらおか館	西村 桂子
さわやかゆう輝の里	堀家 利三江
	吉武 美紀
	斉藤 愛
	吉田 千香

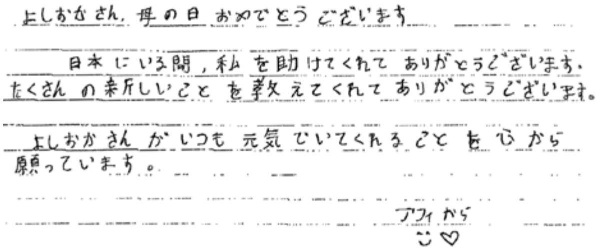
施設名	職員名
さわやか成田館	松原 野乃子
	ユシカ クリスディアナ
	サチャ ニア アングライニ
さわやかあびこ館	風澤 佑美
さわやか柏館	佐野 翔一
さわやか住吉館	山田 利永子
	木村 美咲
さわやか枚方館	山中 和英
	佐藤 和美

施設名	職員名
さわやか枚方館	名手 聡
	山﨑 彰信
さわやかリバーサイド西脇	ダニエル シトハン
	ファキ アウリア アクバル
	下村 亜希
	森脇 和哉
さわやかひめじ館	坂川 尚子
	中村 世奈
さわやか海響館	宮田 望

施設名	職員名
さわやか海響館	松崎 綾香
	山本 結美花
さわやか鳴水館	冨田 雅允
	大和 嘉枝
	中本 麻弓
	福本 由未
	白川 あゆみ
	石堂 龍

母の日のメッセージ

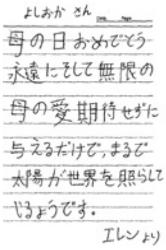
さわやかいずみ館で事務員を務める吉岡さんのもとへ、5月8日の母の日に温かい手紙が届きました。メッセージを贈ったのは、特定技能外国人としてさわやかいずみ館で働くアフィさん、エレンさんです。


よしおかさん，母の日 おめでとうございます

日本にいる間，私を助けてくれて ありがとうございます．
たくさんの新しいことを教えてくれて ありがとうございます。

よしおかさん がいつも元気でいてくれることを心から
願っています。

アフィから


よしおか さん
母の日おめでとう
永遠にそして無限の
母の愛期待せずに
与えるだけで，まるで
太陽が世界を照らして
いるようです．
エレンより

優しい笑顔・優しい心・仕事に取り組む姿勢、さわやか倶楽部の理念通り頑張ってくれています。ご入居者様全員が二人のことが大好きです。いずみ館の宝です。（吉岡 靖子）

キラリ一等星

光り輝くスタッフのご紹介

Star No.165

主任
福本 晋士（しんじ）さん

さわやか花美館
［福岡県北九州市］

学生時代から高齢者のお世話をするのが好きで、ボランティアにて何度か高齢者施設を訪問していました。その中で介護職員の仕事を見る機会があり、自分自身もこのような素晴らしい仕事をやってみたいと強く感じました。そして、自宅近くの「さわやか花美館」を見学させていただきました。当時の施設長から「一緒にやっていきましょう」と温かい言葉を頂き、さわやか倶楽部に入社を決めました。

日々の仕事の中での新たな発見や、社内研修等に参加して知らないことを学び、自分自身のスキルアップや入居者様の温かい言葉につながることが、私のやりがいになっています。入居者様との関わりの中で、普段はレクリエーション等に参加されない方が「あなたが居るから参加してみようかしら」と言われた時にはとても嬉しく、入居者様から認められたと強く実感しました。

プライベートでは、父のサッカー好きの影響で私も幼い頃からサッカーをしていました。休日は、父と一緒に小学生相手にサッカーの指導をしています。小学生に教えることは難しく、どのように分かりやすく相手に伝えるのかを悩んでいます。その経験が普段、仕事で介護職員の指導にとても役に立っています。また、趣味でプラモデル作成を行っています。一つの事に集中することがとても気分転換になっています。

最近は新型コロナウィルスの流行のため入居者様の外出がほとんど出来なかったので、今後は状況を見て外出レクリエーションを増やしていきたいです。また、季節感を少しでも味わっていただけるよう、館内の飾りつけもより力を入れて行っていきます。主任になって日が浅く未熟な為、川野施設長や鹿田サブマネジャーなど多くの方から指導していただいています。今後も多くの事を学び、少しでも早く皆に信頼されるように努めていきます。

第7回 ウチヤマグループ

事例発表全国大会

優秀賞 さわやかさくらのもり
（秋田県秋田市）

発表者 三浦 由美子　テーマ 「正しい口腔ケアの実践」

今回の事例発表では、私達が日常業務の中で行っている口腔ケアの充実を図ることで、高齢者に多い誤嚥性肺炎の発症を抑える効果や身体機能の回復につながることを知り、入居者様に美味しく食べる楽しみと生きがいを持ち続けていただくことを目的として実際にさくらのもりで取り組んでいる内容をお伝えしました。

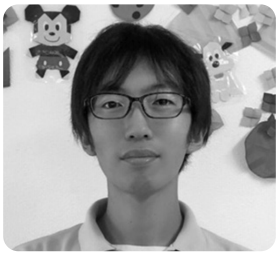
入居者様のお口の状態を把握することで、その方に必要なケアを知ることができます。その際に用いるのが「SOCA（ソーカ）」という口腔介助の評価シートです。いつ、誰に、どこで、どの位、どんな方法で口腔ケアを行う必要があるかを直感的に判断することができる優れものです。ケアプランの見直しや入居時、退院後、ADLの低下や認知症の進行などの変化に合わせてこまめに変更することで、安心のケアを行うことができます。また、充実したケアが行えるように誕生した「口腔保健衛生指導者」という口腔ケアに関する社内資格取得へも積極的に取り組み、職員の自信や仕事のやりがいにつなげています。

時には、口腔ケアの研修に入居者様も参加してくださいます。正しい歯磨きの仕方、義歯の洗い方や取扱い方等とても興味を持ってくださいます。さくらのもりではオープン以来、誤嚥性肺炎の発症者はいらっしゃいません。正しい知識と技術を持つ資格取得者が適切な口腔ケアを行うことで、入居者様の健康維持ができ、自立度も上がり、必然的に介助者の負担軽減にもつながっています。

私達ができることは、日常での当たり前を確実に行うための支援であり、その一つが口腔ケアです。これからも入居者様の食の楽しみが増え、大好きなものを口から食べて満面の笑みになっていただけるように支援してまいります。

動画公開
事例発表全国大会のプレゼン動画について、ご本人様やご家族様の許可を頂いたものについては、さわやか倶楽部のYouTubeチャンネルで公開しています。

産んでくれて 育ててくれて ありがとう！



児童指導員
北浦 智也さん
さわやか愛の家あさくら館
［福岡県朝倉市］

私は35年前に、滋賀県蒲生郡日野町の北浦家の長男としてこの世に生を受けました。小さい頃から大きなけがもなく、弟と共に元気いっぱいに育ちました。中学生になってからはバレーボール部に所属し、毎朝の朝練の前に母が私よりも早起きをして毎日欠かさずお弁当を作ってくれました。毎日朝早くに笑顔で送りだしてくれたおかげで今の私があると思うと、母には感謝しかありません。父はどんなことでも受け入れてくれ、私が選んだことに対していつも「がんばれよ」と、私の背中を押してくれました。

そんな父と母の姿をみて、私も誰かの背中を笑顔で後押しできるような人になりたいと思うようになりました。2020年4月にさわやか倶楽部に入社し、放課後等デイサービスという障がいを持った子どもたちと関わる仕事をさせていただいています。子ども達と日々関わる中で、支援には正解がなく、どのように関われば良いのか悩むことも多々ありますが、子どもたちの成長を感じた時はとてもやりがいを感じています。日々、勉強の毎日ですが、自分自身の成長にも繋がっていると感じています。これからもたくさん本を読み、子ども達と一緒に自分自身ももっともっと成長できるよう精進していきます。

福岡県に来て2年が経ちました。昨年の11月に趣味の写真を通して出会った妻と入籍し、私も家庭を持つ身となり、とても身が引き締まる思いです。コロナ禍で滋賀県への帰省も困難で、両親にはまだ親孝行らしい親孝行ができていません。これからは、北浦家の大黒柱として父や母のようにたくさんの愛情を家族に注いでいきます。

今まで伝えることが出来ていませんでしたが「お父さん、お母さん、産んでくれて育ててくれてありがとう。これから沢山親孝行します。」

さわやかダイアリー

日々更新される施設のブログから一部をご紹介します！

その他の
記事は
こちらから

5/7 アイスクリームレク

さわやかあびこ館 ｜ 千葉県我孫子市

　昨日のアイスクリームレクのご様子をお伝えいたします。今回はサーティワンアイスクリームを準備しました。種類は全部で12種類。今回、人気だったものは最後に発表致しますので予想しながらご覧ください。

　「冷たくて歯に染みる～。」「このパチパチするアイス、不思議で美味しい。」雨が降ったり、止んだりのお天気で気温もそこまで高くありませんでしたが、ご入居者様より「こんなお天気だけどアイスおいしいよ。ありがとう。」とお言葉いただきました。

　そして、最後に今回人気だったアイスクリームは、大納言あずきとマスクメロンでした～。やはり、あずき好きなご入居者様が多かったようです。違う種類も食べたい楽しみたいと仰る方が沢山いらっしゃいました。また、アイス食べましょうね。沢山悩んで、冷たくて美味しいアイスクリームレクとなりました。（福元 麻友）

5/3 こいのぼり見に行きました

さわやか螢風館 ｜ 福岡県北九州市

　さわやか螢風館デイサービスです。さあ、本日は車でどこかに向かってますなぁ。運転は原田職員、安全運転でお願いします。みなさん、窓から外を眺めています。

　到着です。ここはたくさんのこいのぼりで有名な桜橋。何匹いるか、みんなで数えましたが途中で分からなくなりました。多分、200～300くらいかな？昨年はなかったので、久しぶりの見学でした。天気も良くて気持ちいいですね。最後は記念撮影です。（秋吉 義巳）

5/8 母の日のイベント＆お誕生日会

さわやか和歌山館 ｜ 和歌山県和歌山市

　5月8日にお誕生日会と母の日イベントをしました。お誕生日の方にはブランケットと誕生日カードをプレゼントさせて頂きました。おめでとうございます。

　母の日イベントでは皆さまにお好み焼きを召し上がっていただきました。「いい匂いしてるわ～」「おいしいよ～」と言って下さり喜んでいただけました。「お代わりもありますよ」と伝えると「もう一個食べようかな」と言ってお代わりされる方も。

　お好み焼きを食べた後は女性の皆さまにカーネーションとお菓子をプレゼント、男性の方にもミニお菓子をプレゼントさせて頂きました。イベントが終わった後も「ありがとう、嬉しかった」とお声をかけてもらい皆さまの素敵な笑顔がたくさん見れた一日でした。（大島 果子）

5/6 ピクニック部

さわやかなんよう館 ｜ 愛知県名古屋市

本日名古屋市内はいいお天気、ピクニック部念願のお外で昼食が実現しました。久しぶりのお外に笑顔が溢れます。

本日は、豪華幕の内弁当です。お花は無いですけれどお花見気分で昼食です。笑顔がこぼれます。「外で食べるといつもよりも美味しいわ」と皆様喜ばれました。来週も3階さんのピクニック部があります。いい天気になりますように…。（徳田 美加）

5/6 感謝の気持ちを込めて

さわやか愛の家さいだいじ館 ｜ 岡山県岡山市

こんにちは。昨日は、母の日でしたね。日頃なかなか「ありがとう」を恥ずかしくて言えない子もいました。母の日にカードで気持ちを伝えようとみんなで作りました。

文字を書くのが難しい児童も好きなメッセージを選んで、好きなとこに貼ってと気持ちを込めて作ってくれました。文字が書ける児童は、自分の想う言葉を書き込んで素敵なカードを作ってくれていました。

みんなの気持ちがいっぱい詰まった母の日カード。色んな形で気持ちが伝えられる機会をまた作っていきたいと思います。（安藤 早苗）

4/28 記念写真

さわやかはままつ館 ｜ 静岡県浜松市

浜松市では恒例の凧揚げが開催されています。地元の者からすれば「凧」は見るものでなく揚げてナンボ。他県ナンバーの車が目立つのは祭りのせいか?お気をつけてお越しくださいませ。

本日は手先が器用な職員の大作が完成しましたので記念写真撮影を行いました。黒いキャップに飾り付けて「兜」を作成。ご覧くださいお元気にお過ごしです。皆様快く撮影に応じていただき感謝いたします。「戦国武将」になった気分だそうです。ありがとうございます。（鈴木 美成子）

5/9 混ぜ丼

さわやか愛の家しものせき館 ｜ 山口県下関市

調理レクで「混ぜ丼」を作りました。まずは具材の準備からです。「私はちくわをプラスチックのナイフで切るよ」上手に8等分できたね。こちらは枝豆グループです。指先を使って皮から出していきます。集中してるね。混ぜ丼を作ろう。まずはご飯を入れて具材を3種類入れていきます。炒りたまごをいれて。私はそぼろを入れよう。ごはんと具材をまぜまぜ。みんなが完成したら「いただきまーす」。さっそくひとくち。おいしいよ～、ニッコリ。おいしい混ぜ丼ができました。（澤村 拓弥）

ウチヤマグループの
SDGsプロジェクト名です

CLUB SDGs 通信

さわやか倶楽部SDGs目標項目
『介護セミナー&相談窓口』第2回目を開催！

我が家の介護も気軽に話す会になりました

一回目のリピーターが参加してくださり地域で『お話会の輪』ができました！

「さわやか宗像館」と宗像市の団地再生プロジェクト「ひのさと48」にある「みどりtoゆかり」（コミュニティカフェ）さんと二回目の協働セミナーを開催しました。

「また来たよ～」という団地の高齢者や「前回参加した同僚に聞いて、私も来ました」という社会福祉協議会の方などが集まり、一時間があっという間、和気あいあいの会になりました。

運営指導部・原田から『生きがい作りが大切』をテーマにお話をし、後半は自己紹介つきのトークコーナーに。

「夫の介護に悩んでいます」「介護に完全はないけれど、後悔したくないですね」等、前回以上に本音が飛び交う交流会です。今後も毎月第二水曜に開催します。

また、セミナー後は、宗像市のお宅から集まったお花の『ミニブーケ作りの会』を行い、交流を深めました。『介護のお話会』と『生きがい作り』をこれからも継続していきます。

各施設でも『地域セミナー』の進め方を聞きたい』という方は、運営指導部・原田までご連絡ください。（原田　裕子）

地域包括所長さんも、いつでも相談を、
と勧めてくださいました

さわやか宗像館・池田生活相談員のアイデアで、
ミニブーケ作りも行いました

セミナーでは生きがい作りの
大切さを話します

「みどりtoゆかり」吉武さんの
お声がけが広がっています

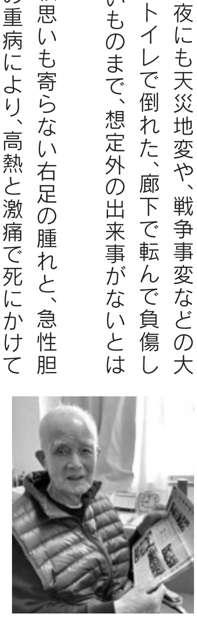
多世代が集まる「みどりtoゆかり」
（コミュニティカフェ）

生きがい作りの 達人登場

さわやか宗像館ご入居者様の、
素敵な生きがい作りを紹介します。
文章、挿絵、漫画とも柏木様の作品です！

人生ドラマにシナリオはない。

さわやか宗像館
柏木　康武様（九十二歳）


年をとっても、
頭脳は使えば使うほど
冴えて来る、と言われる
柏木様

明日、いや今夜にも天災地変や、戦争事変などの大きなものから、トイレで倒れた、廊下で転んで負傷したなどの小さいものまで、想定外の出来事がないとは言い切れない。

私自身、昨秋思いも寄らない右足の腫れと、急性胆のう炎の二つの重病により、高熱と激痛で死にかけていたのを、名医の手術と治療で蘇生した。右足の自由は失ったものの、老い先の短い身で車椅子人間になり、介護付き老人ホーム「さわやか宗像館」のお世話になっていようとは、昨年の今頃は考えてもいなかった。

しかもやはり昨秋庭で転び、腰部骨折で入院し、同じく車椅子人間になった妻までが、宗像館にお世話になっているのである。

共に九十二歳で、殆ど人生の終点に達しかけているのに、今更愚痴を言っても始まらないが、今まで戦前、戦中、戦後を、真の日本国民として、義務と責任を果して乗り切り、世間を狭くするような事は一切していない。

今回の一連の流れを、神の摂理による最終テストと考えれば、傷痍軍人として、元航空自衛隊の将校として、そのプライドがこれに反発し、まだまだ呆けちゃいないと、怒鳴り返したい気持ちでいる。

人間は年を重ねる毎に身体の方は、衰弱して行くのであるが、これに反比例して**頭脳の方は、使えば使うほど冴えて来るのである。**漫画、イラスト、エッセイ寄稿四十五年のキャリアを生かして、人生最後のチャレンジとして、御恩返しでウチヤマタイムズ用に、漫画を描いてみた。

幼い頃は五冊十銭のノートと鉛筆さえ与えれば、一人で何か歌いながら描いていて、これでは運動不足になるので、外に出せば、いつの間にか木の枝で地面に何か描いていたというから、私は**下手の横好き**だったのだろう。

それが、**下手な鉄砲も数討てば当たる**で、防衛庁内で陸海空の隊員による漫画コンクールで一位になったり、退官後全国規模の第一回飯塚グランプリで、大賞を取ったのだが、いつか**好きこそ物の上手なれ**の境地になりたい、と思っている昨今である。

『さわやか君』は今後も連載の予定です。

MESSAGE FROM CHAIRMAN

ウチヤマグループ会長
内山 文治

想像力を働かせよう

知識よりも想像力

仕事や生活をする上で、必要な知識を得ることは重要です。最近はインターネットの発達によって、欲しい情報は世界中から瞬時に検索し、手に入れることができる便利な世の中になりました。しかし、知識ばかりに頼りすぎると、本質を見失ってしまうことがあります。特に、人と人とのコミュニケーションにおいては、一般的に正解とされる行動が必ずしも目の前の相手を満足させるとは限りません。恋愛においても、マニュアル通りに行動するだけで必ずうまくという保証はないでしょう。大切なのは、相手のことを知り、状況を理解した上で、そこに想像力を働かせることです。

日々の仕事において想像力を働かせることは大切なことです。特に人を相手にサービスを提供する私たちの業種・職種においては、お客さまが何を望んでいるか、どうすれば喜んでいただけるかを常に意識して、そのニーズを満たすことで、満足感を高めることができます。

石田三成に学ぶホスピタリティ

日本の戦国時代においても、想像力を働かせたホスピタリティで出世を遂げた人物がいます。

三献茶

豊臣秀吉が近江長浜城主だった頃、鷹狩途中に在る寺を訪れた。

「羽柴筑前じゃ、茶を所望致したい」

後頭部が突き出た少年が持ってきた大きな茶碗には、ぬるめの茶がはいっていた。鷹狩で喉が渇ききっていたので、秀吉は一気に飲みきった。

「小気味よし！さらに一服所望じゃ」

二杯目の茶碗は前に比べると小さめで、湯はやや熱めで量は半分くらいであった。秀吉はそれを飲み干し、もう一服を命じた。

三杯目の茶碗は高価な小茶碗で、湯は舌が焼けるほど熱く量はほんの僅かであった。秀吉はこの少年の気配りに感心して長浜城へ連れ帰ったと云う。

この後頭部が突き出た心利いたる少年が幼名佐吉、ついで三也と称し後年に石田治部少輔三成となるのである。【武将感状記】より

ホスピタリティの基本は、相手に喜んでもらいたいという姿勢、気配りです。それを形で表すために必要なことは、相手が何を望んでいるのかを察知し、先回りの行動で示すことです。そこには、相手の気持ちを読み取る想像力が欠かせません。

過去の常識にとらわれず、最適解を追求しよう

理論物理学者として「相対性理論」など数々の功績を残し、ノーベル物理学賞を受賞したアルバート・アインシュタイン博士は、「想像力は、知識より大切だ。知識には限界があるが、想像力は、世界を包み込む。そして進歩を促し、進化を引き起こす」という言葉を残しています。科学の世界においても、過去の知識や常識が新たな事実の発見と考証によって覆され、歴史が塗り替えられて現在に至ります。ダーウィンの進化論やニュートンの万有引力の法則など、過去の常識を鵜呑みにせずに、目の前の問題に集中してそれを解決するための想像力を働かせた結果、今までに誰も気づかなかったような良い案が浮かび、その発明や発見が人類の進化につながっているのです。

新型コロナウイルスという人類がこれまで経験したことのない未知のウイルスについても、誰もが正解を持たない手探りの中で、日々新たな知識や情報を得ながら対策を考え、実践してきました。マスクの着用や周囲の人との接触など、国の中でも意見が分かれる中で、どのように行動すべきかを一人ひとりが場面に応じて考え、判断する必要に迫られることもありました。今でも仕事が思うようにできなかったり、行動を制限されたりして、大変な思いをされている方も多いと思います。しかし、「どうすればこの危機を乗り越えられるか」を皆で想像力を働かせながら、信念を持って行動を続けていれば、必ず良い方向へ向かっていけると信じています。ウィズ・コロナの環境に求められるサービスのあり方を、過去の常識にとらわれることなく自分達で考え、時代に合わせて進化させていきましょう。

オススメ

1 伝記 世界を変えた人々 ナイチンゲール
（パム・ブラウン）

2 天才たちの日課
（メイソン・カリー）

3 世界は感情で動く
（マッテオ・モッテルリーニ）

推薦 さわやかさかのいち館 内田施設長より

4 ペコロスの母に会いに行く
（岡野 雄一）

5 くわずにょうぼう
（谷 真介 文／赤坂 三好 絵）

kintone hive（キントーン ハイブ）に さわやか倶楽部が登場！

4月号にてお知らせした通り、さわやか倶楽部で利用しているサイボウズ社のクラウドツール「kintone」の活用事例を発表するイベント「kintone　hive（キントーンハイブ）」が4月14日に福岡市で開催されました。運営指導部の原野副部長がステージ上で約17分間にわたり、当社でのkintone導入に至る経緯やその成果、事故報告の集計・分析から安全管理の強化につなげる取り組み、日々の運用における工夫などを、スクリーンを用いて説明しました。当日のイベントの様子はYouTubeでもライブ配信され、会場での参加、オンライン参加合わせて642名の方が参加しました。九州地区の代表を決める投票では、惜しくも1位には選ばれませんでしたが、アンケートでは多くの方から「参考になった」という意見を寄せていただきました。

アンケートより

・キントーンもだけど、その周りのことが大事と思い知らされました。一覧と集計の多さから、一つのアプリのデータを多角的に分析利用しているのが感じられました。

・現場の声を反映しながらシステムを作り上げていかれている点、参考になりました。

全国介護付きホーム協会の福岡支部長に就任

さわやか倶楽部 運営指導部・原野 聖士（さとし） 副部長

この度、全国介護付きホーム協会における九州・沖縄ブロック福岡支部の支部長に就任させていただくことになりました。

介護付きホーム協会は、業界の健全な発展を目指すために活動しており、協会の認知度を上げ、介護報酬をはじめとする事業の基盤を固めるため、現場の声を正しく国や行政へ届けることが重要と考えています。

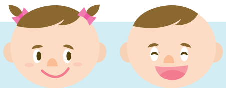
新型コロナウィルス感染症の終息が未だ見えない中、2024年の介護報酬改定は国の財政支出が増大していることから、これまでにない厳しい改定になることが予想されます。これまで以上に組織力を強化して現場の声を正しく伝えていく為にも、まずは私自身の役割として、福岡県内における当協会の会員を増やしていくことが最優先の課題だと思っています。

今後は、協会を通じて他社・他法人の方々との繋がりをこれまで以上に持つことで、共生共存を意識した地域課題解決を目指し、取り組んでまいります。皆様のお知り合いで、介護付きホーム協会へ入会を悩まれている方がおられましたら、是非ご連絡お待ちしております。

2022年3月

	全国総数	会　員	組織率
法人数	2,566	829	32.3%
施設数	5,589	2,934	52.5%
定員数	322,262	185,702	57.6%

Hello Baby!!!



おめでとう！

木塚 大河（たいが）くん　2022年3月5日生まれ｜男の子

第三子となる男の子を出産しました。お姉ちゃんお兄ちゃんがよくお世話をしてくれ、毎日賑やかです。無事に生まれてきてくれてありがとう。元気に大きく優しく育ってね。

ママ　さわやか清田館 副主任・木塚 千愛里（ちえり）

平間 樺奏（へいま かなで）ちゃん　2022年3月18日生まれ｜女の子

無事に第二子の女の子が産まれてきてくれました。まだまだコロナ禍で大変な状況下ですが、精進してまいります。

パパ　コロッケ倶楽部 福岡地区スーパーバイザー 平間 敦

Happy Wedding

松隈 舞さん & 樹（たつき）さん

（旧姓・安河内）

皆様に支えていただくなか、2月23日に入籍致しました。これから笑顔の絶えない幸せな家庭を築いていきます。今後とも宜しくお願いいたします。

さわやか立花弐番館 介護職員・松隈 舞

あなたのお悩み話してみませんか？

さわやか相談室

お気軽にどんなことでもご相談ください。お電話、メールお待ちしております！

電話番号 090-9497-5764

メール sawayakasoudan@docomo.ne.jp